

チーズはどこへ消えた？

スペンサー・ジョンソン／著 門田美鈴／訳

出版者：東京 扶桑社



2匹のネズミ「スニッフ」と「スカリー」と二人の小人「ヘム」と「ホー」は、迷宮をさまよった末に、真のチーズを探し出しました。

目的を達成し、それぞれがチーズを食べたり、仲間に自慢をしたりと「理想な生活」をおくっていましたが、ある日、チーズはなくなってしまいました。

すると2匹のネズミは、新たなチーズを求めて迷宮へ向かい、残る二人の小人は、チーズは戻ってくるかもと現状分析を始めました。この後、それぞれが考え、行動し悩みながらも出した答えとは…。

この本では、物事の変化に恐れず、受け入れることの大切さやチャレンジすることが有意義であることを、ストーリー仕立てで説明をしています。自分ごとに置き換えると新たな気づきを得られるかもしれません！